

入院のしおり



ご入院にあたって～患者さんへのお願い～

- 医療に対し主体的に参加して下さるようお願いいたします。治療に関するご意見、ご希望、その他気になることがございましたら、遠慮なくお尋ねください。
- 医療は、患者さんと医療従事者との信頼関係に基づいた共同作業です。自らの心身の状態に関する情報を医師や看護師に可能な限り正確にお伝えください。
- すべての患者さんが快適な環境で適切かつ平等な医療を受けられるように、他の患者さんのご迷惑にならないようご協力ください。
- 大声などの迷惑行為、暴言、暴力、性的嫌がらせなどの反社会的行為を行った場合は、退去または退院していただくことがあります。

本院では、診療内容に関する苦情や、医師等には話せないことに関するご相談（医療安全相談）をお受けしています。中立的な立場で、患者さんやご家族の皆さんと医療者の対話を進める役割を担う「医療メディエーター」がお話を伺うこともできます。中央受付①番窓口（ご相談）までお越しください。

病院の理念・患者さんの権利

病院の理念

基本理念

本院は診療・教育・研究を遂行する大学病院としての使命を有し、また患者さんの人権を尊重した先進的医療を行うとともに、次代を担う国際的な医療人を育成する。

目 標

1. 心の通い合う、透明性の高い医療を行い、病気の予防、診断、治療に全力をつくす。
2. 患者さんが社会復帰できるよう支援する。
3. 地域における医療と福祉の向上に寄与する。
4. 命の尊さと心身の痛みがわかる人間性豊かな医療人を育成する。
5. 未来の医学・医療を創造し、その成果を国内外に発信する。

患者さんの権利

(患者さんの権利)

- 人間としての尊厳を保ちながら、最善の医療を受けることができます。
- 適切で良質な医療を公平に受けることができます。
- 病気の状態、治療内容、治療の見通しについて、十分に納得できるまで説明と情報を受けた上で、治療方法などを自らの意思で選択できます。
- 自分の診療記録の開示を求めることができます。
- プライバシーが尊重され、個人情報保護されます。

(患者さんへのお願い)

- 医療に対し主体的に参加して下さるようお願いいたします。
- 医療は、患者さんと医療従事者との信頼関係に基づいた協同作業です。自らの心身の状態に関する情報を医師や看護師に可能な限り正確にお伝えください。
- すべての患者さんが快適な環境で適切かつ平等な医療を受けられるように、他の患者さんのご迷惑にならないようご協力ください。
- 大声などの迷惑行為、暴言、暴力、性的嫌がらせなどの反社会的行為を行った場合は、退去または退院していただくことがあります。
- 建物内外を問わず、敷地内は禁煙となっておりますので、ご協力ください。
- 診療費は、指定された期日にお支払いください。
- 本院は教育研究病院のため、教育実習、臨床研究および臨床試験にご協力をお願いすることがあります。なお、ご協力いただけない場合でも、不利益を被ることはありません。

以上の項目につきまして、ご理解とご協力をお願いいたします。

診療と療養に関するお願い

病院での診療には、手術、カテーテル（管）を入れる、薬を使うなどの、身体に対して様々な負担を伴う行為があります。通常は、負担を上回る（治療効果などの）利益があると判断して、これらの検査や治療をいたしますが、治療に伴う副作用・偶発症などの可能性や、診療とは無関係に様々な症状、例えば加齢に伴うもの、ひそかに進行していた病気の発症に伴うものなど問題が発生することもあります。その場合には、治療に最善を尽くしますが、時に最悪の事態も起こりえます。

私ども医療者は、患者さんに必要かつ適切な診療を行うとともに、このような問題が発生しないように最大限の努力をいたしております。また、患者さん・ご家族の皆さんに充分ご理解いただけるよう、予期できる重要な偶発症についての内容を含めて、説明を行っております。

しかし、私ども専門家にとっても、きわめて稀な偶発症や、すべての可能性について説明することはできません。

患者さん・ご家族の皆さんは、病気の状態、治療内容、治療の見通しについて、十分に納得できるまでお尋ねいただいた上で、診療をお受けいただきますよう、お願い申し上げます。

信州大学医学部附属病院

（診療行為や療養に伴う予期できない偶発症等の例）

- 手術や検査による出血、他臓器への影響、傷あとや痛みの残存
- 薬の副作用や効果の不十分さ
- カテーテルやチューブ類の閉塞、抜去、臓器の損傷
- 治療に伴う自己免疫力などの低下による既存疾患の悪化
- 療養生活中的転倒・転落や誤嚥・誤飲
- 他の患者さんや面会人からの伝染性疾患の感染（院内感染）

本件に関して、ご意見またはお困りのことがありましたら、医療安全相談室（中央受付①番窓口（ご相談））に遠慮なくご相談ください。

なお、ご相談いただいた際に知りえた個人情報、本院のプライバシーポリシーに基づき取り扱います。また、ご相談されたことにより、患者さんやご家族に不利益が生じることはありません。

入院についての病院からのお願い

本院は、大学附属病院として高度救命救急センターを備えた特定機能病院であり、主に急性期疾患の患者さん、重症疾患の患者さんの入院医療を提供することが特徴である医療機関です。

医学的根拠に基づき、緊急患者さん、重症疾患の患者さんが優先される場合があります。そのため以下の点につきまして、ご理解とご協力をお願いいたします。

1. ご連絡しました予定入院日が変更になる場合があります。
2. 入院中に病棟、病室を移動させていただく場合があります。
3. 手術・検査の予定日を急に変更させていただく場合があります。
4. 本院で必要な治療が終わった患者さんは退院または転院となります。

医学部生の病院実習にご協力をお願いいたします

本院は皆様に最善の医療を提供すると同時に、次代の医療人を育成する責務があります。この責務を達成するために、本院では医学科生および保健学科生（看護・臨床検査・理学療法・作業療法）の病院実習を行っております。

これまでも、学生が外来や病棟で診療を見学させていただいておりましたが、今後はさらに、学生があなたを担当する医療チームの一員として診療の一部に参加することを願います。

その際には、担当医または関連部門の指導者が、事前にその概要を説明しあなたのご意向を確認し、尊重いたします。

なお、学生実習に一旦ご同意いただきました後に、あなたの状況の変化や学生が参加する診療の内容に応じて、実習直前にお断りいただきましても、あなたが診療上の不利益を被ることは一切ございません。

何かご不明な点がございましたら、遠慮なさらずに、担当医または関連部門の指導者にお問い合わせ下さい。適宜ご説明いたします。

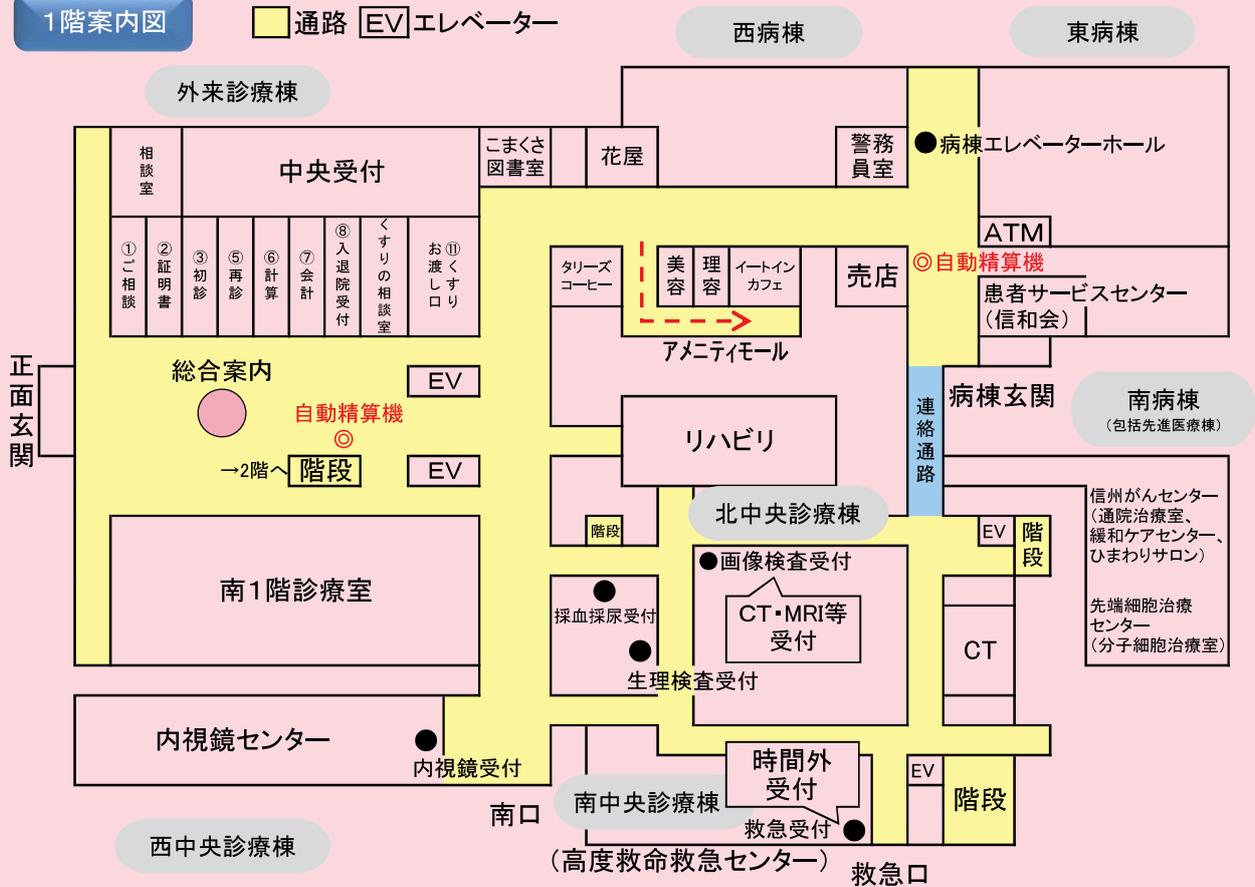
皆様のご理解とご協力の程をお願いいたします。

目 次

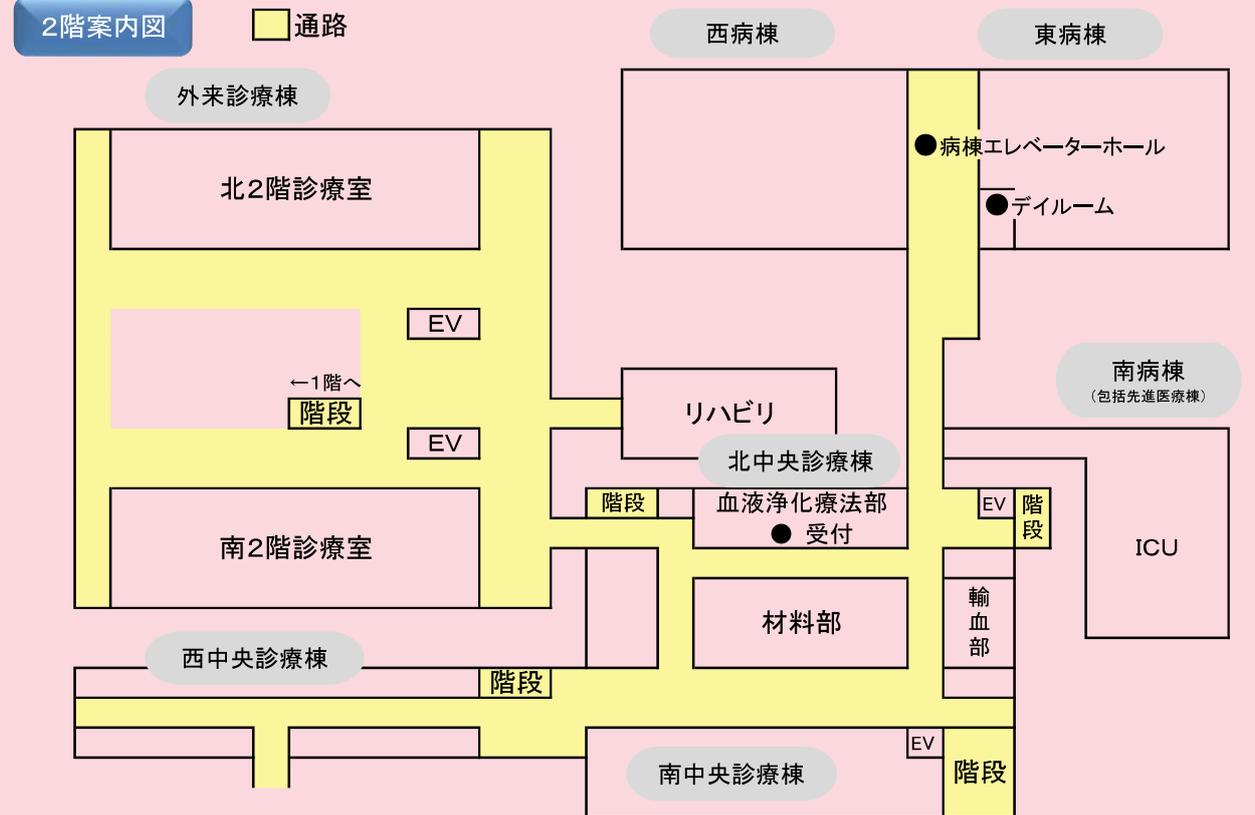
病院内案内図	・ ・	P1
病棟案内図	・ ・	P2
入院までの流れ	・ ・	P3
入院手続き	・ ・	P4
入院に必要なもの	・ ・	P4
入院中の過ごし方	・ ・	P5～6
面会について	・ ・	P6
ご意見箱	・ ・	P7
携帯電話等の使用について	・ ・	P8
各種サービス等	・ ・	P9
病院ボランティア	・ ・	P10
こまくさ図書室	・ ・	P10
入院医療費	・ ・	P11～12
有料室のご案内	・ ・	P13
診断書の申込み	・ ・	P14
退院当日の手続き方法	・ ・	P15
お支払いについて	・ ・	P15
よくあるご質問	・ ・	P16
相談窓口	・ ・	P17
医療安全相談について	・ ・	P18
医療安全に関するお願い	・ ・	P19～24
ご入院される患者さんへ	・ ・	P25
入院申込書（兼誓約書）記入例	・ ・	P26

病院内案内図

1階案内図



2階案内図





西病棟

東病棟

南病棟
(包括先進医療棟)

9階	院内学級 他			
8階	循環器内科 心臓血管外科	有料室		
		A	B	C
		0	2	0
7階	脳神経内科 リウマチ・膠原病内科 他	0	2	2
		0	2	2
6階	皮膚科 泌尿器科 他	0	2	2
		0	2	1
5階	消化器外科 移植外科 小児外科 消化器内科 他	0	2	1
		-	-	-
		0	2	1
4階	集中治療部(HCU)	-	-	-
		0	2	1
3階	精神科 栄養相談室	0	2	1
		0	2	0
2階	特殊歯科・口腔外科 放射線科、消化器外科 救急科、信州がんセン ター他	0	2	0
		警務員室・薬剤部 売店		

会議室				
8階	糖尿病・内分泌代謝内 科 乳腺・内分泌外科 他	有料室		
		A	B	C
		1	2	3
7階	消化器内科 血液内科 腎臓内科	1	2	0
		0	3	2
6階	呼吸器外科 呼吸器・感染症・アレルギー内科 他	0	3	2
		0	3	1
5階	眼科 脳神経外科 他	0	3	1
		0	3	3
4階	小児科	0	3	3
		0	3	0
3階	整形外科	0	3	0
		0	3	2
2階	耳鼻いんこう科 形成外科 他	0	3	2
		患者サービスセンター (信和会事務室) 他		

レディース病棟 婦人科 乳腺・内分泌外科	有料室			
	SS	S	A	D
	2	1	0	12
新生児科 (NICU、GCU) 生殖医療センター (IVF・ET)	-	-	-	-
	0	0	3	0
産科	0	0	3	0
手術部 関係者以外立入禁止	-	-	-	-
集中治療部(ICU)	-	-	-	-
信州がんセンター (通院治療室・緩和ケアセンター・ひまわりサロン) 先端細胞治療センター (分子細胞診療室)				
MRI ※受付は北中央診療棟1階				

地下
1階

- 診療科名は主に配置されている診療科を記載しています。
- 有料室SS、S、A、B、Cは1部屋1名の個室数、有料室Dは、1部屋4名のベッド数を記載してあります。
- 南病棟の有料室は女性用です。



1 【外来診療】
入院予約

診療科（主治医・看護師）より
入院の説明・予約・手続きを行います

2 入院前
オリエンテーション

外来棟1階『1 ご相談』内の『入退院支援室』で
入院の説明・手続き等について説明を行います

3 お薬の確認

入院前に外来診療がある場合にお薬の確認をいたします
（現在お使いのお薬や説明書・お薬手帳を持参してください）
（注意：2及び3は現在一部の診療科のみの対応となっています）

4 【入院待ちの方】
入院日時の連絡

入院日時が決まりましたら診療科より連絡いたします

5 【入院日当日】
入院受付

中央受付『8 入退院受付』窓口で入院手続きを行います
平日時間外（17：00～翌 8：30）及び
土・日・祝・年末年始（12月29日～1月3日）
は『時間外受付』で手続きをお願いします
※時間外受付 南中央診療棟1階救急口（高度救命救急センター受付）

6 お薬の確認

入院手続き終了後、薬剤師が、持参されたお薬をお預かりします。
持参薬は、荷物からすぐ出せるようにしておいて下さい。また、現在
使用しているお薬のみ持参するようにして下さい。ただし、医師から
一時的に中止するように言われているお薬は忘れずに持参して下さい。

確認させて頂く内容は、持参薬の種類や飲み方、お薬による副作用・アレルギー、
一般薬・健康食品の利用状況などです。

持参薬はその場で薬剤師がいったんお預かりし、確認が終わり次第、入院病棟へお
返しします。

また、入院中に薬剤師が患者さんのベッドサイドにてお薬の説明等を行っていま
す。お薬に関する要望や質問（持参薬が終わった場合の対応）などありましたら、
お気軽に声をお掛け下さい。

7 入 院

入院病棟 西・東・南 階 科
入院日時 年 月 日 () 時

※連絡待ちの場合は、病院より連絡がありましたら記入してください

※ご都合により、入院日の変更や取り消しを希望される場合は、お早めに入院される診療科
外来（平日8：30～17：00）へご連絡ください。

※午前中は診察のため電話がつながりにくい場合があります。

入院手続き

ご準備ください

入院準備の際に
□はチェック欄と
してご使用ください



- ①受診カード(外来診療の時に使用しているカード)
- ②保険証
- ③公費受給者証 (お持ちの方のみ)
身体障害の治療(小児奇形、関節、心臓の外科的治療など)、特定の疾患の治療などで入院される場合は、公費による負担制度があります。
また、交通事故や仕事上の負傷等の治療で入院される場合は、保険証が使えないことがあります。いずれも中央受付の『2証明書』窓口へご相談ください。
- ④高額療養費限度額適用認定証(詳しくは12ページ参照)
- ⑤介護保険被保険者証(お持ちの方のみ)
- ⑥前医の退院証明書
直近3ヶ月以内に他の医療機関に入院したことがある場合のみ。
- ⑦入院申込書(兼誓約書)
- ⑧お薬手帳、現在お使いのお薬、お薬説明書
飲み薬、塗り薬、貼り薬、目薬、注射薬等(一般薬や健康食品も含まれます)
お持ちになるお薬は、**現在使用しているお薬のみ**で結構です。ただし、医師から一時的に中止するよう言われているお薬は忘れずに持参してください。
医師の指示がない限り現在使用中のお薬は中断しないでください。

入院に必要なもの

ご準備ください(日用品につきましては、病院内の売店でも販売しております)



- ①下着類
- ②病衣(パジャマ) ※CSセットについては9ページをご参照ください。
2019年4月以降、病衣(パジャマ)はご持参いただくか、CSセット(業者レンタル)をご利用ください。
持ち込みのパジャマなどを使用される方は、清潔保持のため、週3回の交換をお願いいたします。
- ③洗面・入浴用具
歯ブラシ、ハミガキ粉、くし、洗面器、シャンプー、石けん、ひげそり
- ④食用品(湯のみコップ、箸・スプーン(必要な方))
2019年4月より衛生面、食中毒防止のため箸・スプーンは毎食病院で提供いたしますが、お子様用の箸・スプーン・フォーク、介護用の特殊なスプーンなどはご用意できませんので、必要な方はお持ちください。
- ⑤その他日用品
ティッシュペーパー、タオル、バスタオル、寒いときに着るカーディガン等、洗剤(病院で洗濯する場合)、レジ袋又はビニール袋5枚程度(ゴミ入れ、洗濯物入等に使用します)
- ⑥病棟内での履物
入院中の履物は、かかとがあるゴム底の運動靴をお勧めします。(20ページの「転倒・転落予防にご協力ください」をご参照ください。)
- ⑦テレビ用のイヤホン等(売店で購入可)
- ⑧現金(盗難予防のため、多額の現金はお持ちにならないでください)
病棟1階にATM(八十二銀行、松本信用金庫、長野県信用組合)がございます。
- ⑨その他診療科から指示のあったもの()

※火気類 危険物 酒類の持込は固くお断りしております。

※キャリーバッグで荷物を持参された場合は、ベッドの周りが狭くなりますので、いったんバッグをご家族がお持ち帰りくださいますようお願いいたします。

入院中の 過ごし方

治療・看護・入院生活に関しては、医師や看護師の指示をお守りください



6時
起床

8時頃
朝食

12時頃
昼食

18時15分頃
夕食

21時
消灯

- 起床時間は6時です。検温等で看護師が病室にうかがいます。
- お食事は、上記時間を目安に病室へお持ちします。
(状況により、時間が前後する場合があります。)
- お食事は、患者さんの病状にあわせて用意いたします。病状により摂取できないものもありますので、ご自宅等からお持ちにならないでください。
- 一般食の朝夕は、2種類の献立からお好きなメニューをお選びいただける選択食となっております。
病棟スタッフステーションに献立表と申込み用紙がありますので希望される場合はご利用ください。

付添い

本院は、厚生労働大臣が定める基準による看護を行っている保険医療機関ですので付添いは認められておりません。
ただし、患者さんの病状等で、ご家族の希望があり医師が必要と認めた場合に限りご家族の付添いが認められます。手続きは病棟看護師が説明いたします。

入院中の お願い

- 大学病院は、診療、教育、研究を一体とし最良の医療を遂行する目的をもっております。また、厚生労働省より「基幹型臨床研修病院」に指定されています。
この趣旨をご理解の上、学生等の臨床教育にご協力をお願いいたします。
- 病状説明は、原則として平日の月曜日から金曜日8:30~17:15(勤務時間内)に行います。休日や平日夜間は当直、当番医師らが主治医の代わりに対応いたします。救急や緊急の状況下においてはこの限りではありません。医師及び病院職員の長時間労働軽減のためご協力をお願いします。
- 病棟から離れる際は、行き先連絡表をテーブルの上に置き、病棟スタッフに声をかけてください。
- 外出・外泊は医師の許可が必要となります。
- 入院中にほかの医療機関(病院・医院)に受診または代理の方(家族)を通じて投薬等を求められますと、その医療機関は保険請求が原則できなくなりますので、他機関の受診はお控えください。なお、やむを得ない事情がある場合は、必ず事前に担当医または看護師にご相談ください。
- 患者さんが現在かかっている医師以外に、別の医師の意見も聞きたいというときには『セカンドオピニオン』という制度があります。ご希望がある場合は、主治医・看護師等にご相談してください。
- 病室は男女別としておりますが、やむを得ず男女相部屋になることがあります。
- 院内において無断での写真・動画の撮影及び録音はご遠慮ください。
- 病室内での大きな音、大きな声は、同室者の安静の妨げになりますのでご配慮をお願いします。

禁煙・禁酒 迷惑行為 等について

- 本院は敷地内全面禁煙（加熱式たばこ、電子たばこを含む）ですので、禁煙をお願いいたします。また、住民の方のご迷惑にならないよう、病院周辺での禁煙にもご協力をお願いいたします。
- 入院にあたっては、飲酒、無断外出、患者さんや職員に対して迷惑となる行為及び診療業務の妨げとなるような行為は、慎んでいただくようお願いいたします。
- 上記をお守りいただけない場合には、診療をお断りさせていただいたり、強制退院いただく場合もありますので、ご了承ください。
- 暴力行為、性的嫌がらせなどの違法行為は、警察に通報し強制退院となりますので、ご了承ください。
- 患者さんや職員のプライバシー、および病院内における個人情報保護のため、病院の施設及び敷地内での無断撮影・録音はご遠慮ください。また、Facebook・Instagram・Twitterなど、SNSへの投稿もご遠慮ください。

禁煙

面会

患者さんの安静を保つため次のとおり**面会時間等**お守りください

※患者さんの個人情報保護の観点から、入院等に関する電話でのお問い合わせにはお答えできません。



1. 面会時間

- 面会時間は、平日、休日の区別なく、全病棟共通で14時～20時になります。面会受付時間は、14時～19時30分までです。なお、患者さんの安静のため1時間未満で終了してください。
- ※ 面会時間以外のご面会は、他の患者さんへの配慮及び入院環境確保のためお断りいたします。

2. 面会カード

- 面会は、外来診療棟1階総合案内で来館受付し、来院者受付簿に代表者の氏名と人数を記載してください。
- 「面会カード」は、お一人の患者さんにつき、最大3名分までとし、総合案内で受付後お渡します。
- 「面会カード」は、職員に見えるように身につけて、病棟にお入りください。
- 面会は、「面会カード」を身につけている方のみに限らせていただきます。

3. 面会方法

- ご面会の際は、必ずスタッフステーションで職員にご確認のうえお願いいたします。
- ご面会は、原則として、3名までといたします。
- 面会場所は、個室を除いて原則デイルームでお願いいたします。
- 免疫力が低下した患者さんが入院されているので、感染対策上、体調の悪い方（せき、くしゃみ、鼻水、発熱、下痢、吐き気など）は、面会をお断りしています。
- また、小学生以下のお子様も、感染症の症状が分かりにくいいため、原則として、面会はお断りしています。

4. その他

- 夜間19:30～7:00の間は、出入口を施錠いたします。
- 各病棟の特性により面会方法が一部異なることがありますので、病棟でのご案内をご確認ください。

非常時には

- 地震・火災などの非常時には、職員の指示・誘導に従って避難してください。
- 非常口、非常階段などは、あらかじめご確認ください。
- 非常時にはエレベーターは絶対に使用しないでください。
- 火災が発生した場合には、病院内各所の防火シャッターが自動的に閉鎖されますのでご注意ください。なお、防火シャッター横のくぐり扉は手で開閉できます。

その他



- 病室での電気製品使用について
原則として持ち込み禁止の電気製品
 - 1、火災の危険があるもの（電気ストーブ、電気ポットなど）
 - 2、感染管理上問題があるもの（加湿器など）
 - 3、盗難や破損の危険が高く療養上必要がないもの（パソコン、DVDプレーヤー、テレビなど）
 - 4、その他（扇風機、冷蔵庫、電気毛布など）ご使用になりたい電気製品に関しては、入院される病棟でご相談ください。髭剃り、携帯電話等の充電は可能です。電源は床頭台に付属する白色フレームのコンセントをご利用ください。茶色フレームのコンセントは医療用ですので使用しないでください。
- 入院患者さんへの外部からの電話の取次ぎはいたしませんのでご了承ください。（電話があった旨はお伝えします）
- ベッドサイド、病室入り口等にお名前を掲示させていただいております。掲示を希望されない方は病棟スタッフまでお申し出ください。
- 外来正面玄関の利用可能な時間は、7:00～19:30までです。19:30以降は時間外出口（救急口）になります。南口から外へ出ることはできます。
- 落とし物は、1ヶ月間保管します。

当院職員への謝礼は一切お断りいたします。

ご意見箱

本院では、患者さんの病院に対するご要望、感想、苦情等をお伺いし、サービス向上を目指しております。

ご意見箱は、下記の場所に設置していますのでご利用ください。

- ・東西病棟:1階エレベーターホール、2～8階デイルーム
- ・南病棟:1階出入口付近、4階～6階デイルーム・家族待合
- ・外来診療棟:1～3階待合ホール、ホスピタルモール



携帯電話等の使用について

◎ 病室内(個室を除く)の通話は禁止です。

- 携帯電話・スマートフォンはマナーモードに設定いただいたうえでご利用ください。
他の患者さんの迷惑にならないようマナーをお守りください。
- 通話は各フロアに設けてあります「通話可能エリア」をお願いいたします。
なお、通話可能エリアについては以下の表のとおりです。

使用可能エリア (○=使用可能、×=使用禁止)

場所		通話	メール	電源
東西病棟	大部屋	×	○	○
	ろうか	×	○	○
	個室	○	○	○
	デイルーム	○	○	○
	エレベーターホール	○	○	○
南病棟	大部屋	×	○	○
	ろうか	×	○	○
	個室	○	○	○
	デイルーム・家族待合室	○	○	○
	エレベーターホール	○	○	○
高度救命救急センター・ICU・CVCU・HCU (このエリアでは安全のため電源をお切りください)		×	×	×
外来	待合フロア 各階診療科待合 中央受付待合 ホスピタルモール	×	○	○
	診察室・検査室	×	×	○
	外来東側ろうか (トイレがある通り)	○	○	○
	玄関風除室	○	○	○

◎タッチ音を消してご使用ください。

- 院内でのWi-Fiルーター、テザリング機能のご利用は、周囲にある電子カルテ機器の通信障害となる恐れがありますので、診療業務付近での利用はお控えください。
また、院内の一部区域では、Wi-Fiルーター、テザリング機能のご利用を禁止させていただく場合があります。通信機能のご利用につきまして、ご理解とご協力をお願いいたします。

(医療機関における携帯電話等の使用に関する指針 (H26.8.19) に基づき策定)

各種サービス等

- テレビ・冷蔵庫（有料）
ベッドサイドの床頭台に設置されています。使用には専用の院内ICカードが必要です。個室以外の部屋でテレビをご覧になる時はイヤホンをご使用ください。イヤホンは売店で購入できます。
 - コインランドリー（有料）
各病棟に設置してあります。使用には専用の院内ICカードが必要です。洗剤は各自でご用意願います。
 - テレビ・冷蔵庫・コインランドリーに使用する院内ICカードは全て共通です。病棟1階の『患者サービスセンター』および病棟各階のデイルームに設置の自動販売機にて購入できます。ICカードは購入の際、保証金が1,000円必要です。
(1,000円は精算の際に戻ります。)
また、カード未使用分の払戻しは、病棟1階の『患者サービスセンター』に設置の精算機をご利用ください。
 - 使用料金（参考）
 - テレビ 1時間 100円～150円（使用時間 7時～21時）
 - 冷蔵庫 24時間 100円
 - コインランドリー
洗濯+乾燥 1回 500円程度（使用時間 6時～20時）
- 詳しくは病棟備え付けの資料をご確認ください。

- 公衆電話（有料）
中央受付ホール、東西病棟エレベーターホール（各階）等にあります。
- 食用の氷（有料：1カップ 20円）
東西病棟2・4・7階、南病棟6・4階 デイルームの自動販売機をご利用ください。
- 郵便物の発信名には、病棟名、病室番号をお書きください。郵便ポストは東西病棟1階にあります。切手は売店で購入できます。

●CSセット（ケア・サポートセット）のご案内

CSセットとは、入院の際に必要なパジャマ・タオル類・日用品類、紙おむつ類を日額定額性のレンタルでご利用いただけるサービスです。CSセットをご利用いただくことで、入院準備や入院中の洗濯、補充の手間が軽減されるメリットがございます。

詳細な内容および申込みにつきましては、下記にお問合せいただくか、CSセットのご案内リーフレットをご覧ください。

【お問合せ・申込み先】

患者サービスセンター（東西病棟1階ローソンの向かい:0263-36-1463）

【受付時間 8:30～17:00】(土・日・祝・年末年始を除く)
または 株式会社エラン (0120-919-821)

【受付時間 9:00～17:00】(土・日・祝・年末年始・当社休業日を除く)



【ボランティアにお願いできること】

- ・入退院時の荷物運びのお手伝い
- ・ベッドサイド等での本や新聞の朗読
- ・車椅子で移動する時のお手伝い
- ・ベッドサイドでの折り紙
- ・散歩や売店などへの付添い
- ・話し相手
- ・小さいお子さんのお子守

※上記以外のことで何かありましたらご相談下さい。

—— ボランティアはこんなこともしています ——

- ・ケア帽子のプレゼント
- ・絵画の架け替え
- ・レクリエーション活動
- ・ミニコンサート
- ・折り紙教室
- ・絵本の朗読会
- など



【ボランティアが活動している時間帯】 ・平日のおよそ9時～15時

【ボランティアへの連絡方法】

- ・病棟 > スタッフステーションにお声掛け下さい。
- ・外来（入院時）> 外来総合案内にお声掛け下さい。



※信大病院ボランティアはストライプのエプロンと名札をつけています。
見かけたらお声掛け下さい。

こまくさ
図書室



こまくさ図書室は「患者さんのための図書室」です。患者さんの癒し、安らぎの場所として、また病気や治療についての情報を得られる場所として設けられました。

司書が常駐し、病院所蔵の医療関係書等約3,500冊と松本市図書館から貸し出される一般の図書約3,500冊が閲覧できます。

また、インターネット席が2席あり、病院所蔵の医療関係のAV資料の視聴もできます。

お子様のための児童書・絵本もあります。

入院患者さんは病室でゆっくりと、通院患者さんは診察や会計の待ち時間に、また付添い、面会に来院された方もどうぞご利用ください。

場所は、外来診療棟1F「タリーズコーヒー」の斜め向かいです。



開室時間 月～金曜日 午前9：15～午後4：00

休室日 土・日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
図書室長が必要と認める期間（蔵書整理など）

松本市図書館
カードを
つくるには

- 入院・通院患者の方、その付添いの方、松本市に住んでいるか、または通勤・通学している方、その他松本市教育委員会が特に認めた方ならどなたでもカードを作ることができます。詳しくはカウンターでおたずねください。
- 「松本市図書館利用登録カード交付申請書」に記入してカウンターへお出しください。その際、住所、氏名、生年月日が確認できるもの（免許証、保険証等）をご用意ください。また、松本市に通勤・通学されている方は、通勤・通学先の住所、名称が確認できるものを合わせてご用意ください。
- 松本市図書館カードをすでにお持ちの方はそのカードをお使いいただけます。

その他

詳しいご利用方法については、直接来室していただくかホームページ（※）等を参照してください。

※HPアドレス <https://www.hp.md.shinshu-u.ac.jp/KomakusaLibrary/index.html>
(信州大学医学部附属病院のホームページからも入れます)

●食事の負担額の減額

住民税非課税の世帯に属する方等で、標準負担額の減額認定を受けている場合は食事の負担額が減額されますので、「減額認定証」を入院手続き時に必ずご提示ください。
事前に提示がない場合は減額できない場合がありますのでご了承ください。



●健康保険規定外の料金

【参考】 診断書料 別途本院の規定あり（例：保険会社診断書1通 6,600円）
有料室の料金 別途本院の規定あり 詳細は13ページをご確認ください。
分べん介助料

●請求書について

- 入院費は、毎月、月末までの1ヵ月分を取りまとめ、翌月の10日過ぎに請求させていただきます。（入院診療費請求明細書を患者さんへお渡しします。）
- 退院される方の入院費は、退院日に請求させていただきます。（休日退院の場合は休日前の平日）
- 退院日に請求書がお渡しできない場合もございます。その場合にも、担当係からご案内いたしますので案内に従ってください。
- 入院費の概算額を知りたい方は、病棟の事務担当者または中央受付の『8入退院受付』窓口までお申し出ください。

●入院医療費の計算方法（本院はDPC（診断群分類別包括医療費支払い制度）対象病院です。）

- DPCとは診療行為毎に料金を計算する「出来高払い方式」とは異なり、入院される患者さんの病気や診療内容により予め定められた1日あたりの医療費をもとに、入院医療費を計算する方式です。
- 入院医療費＝包括評価部分＋出来高評価部分（食事代、個室料、文書料等は別途ご負担となります。）

【包括評価】

- ・診断群分類毎の1日当たり点数×入院日数×医療機関別係数（内訳）
- ・入院基本料 ・検査 ・画像診断 ・投薬 ・注射
- ・処置（1000点以上を除く）等



【出来高評価】

- ・手術・麻酔 ・放射線治療 ・医学管理
- ・処置（1000点以上のもの） ・リハビリテーション
- ・内視鏡検査
- ・退院時投薬 等

【その他】

- ・すべての入院患者さんがDPCの対象となるわけではありません。DPCに該当する疾患であると主治医が判断した場合になります。患者さんの疾患がこの制度の対象外である場合や、自費診療、労務災害、公務災害、自賠責、出産、治験などの自由診療で入院された場合、またDPC対象期間（特定入院期間）を超えた日からは、この制度の対象外で出来高払い制度となります。
- ・医療機関別係数とは、病院の機能に応じて病院毎に定められている一定の係数で、これにより同じ病名・治療でも病院によって医療費の総額が異なります。
- ・高額医療費制度がご利用いただけます。

■入院医療費についてご不明な点は
医事課入院係（『8入退院受付』）
Tel 0263-37-2759
（平日8：30～17：00）



【70歳未満の方の限度額適用認定証について】

当院では、70歳未満の方へ入院の際に「**限度額適用認定証**」を取得していただくことをお奨めしています。高額療養費制度に基づき、70歳未満の方が「**限度額適用認定証**」を医療機関に提示すると、入院費用の支払いが「**自己負担限度額**」までとなります。（入院費の窓口負担が軽減されます）

《手続きに関するお問い合わせ・申請場所》

交付手続き等詳細は、国民健康保険の方は市区町村役所、健康保険の方は健康保険組合または勤務先にお問い合わせください。

手続きが完了しますと、「**限度額適用認定証**」が発行されますので、入院当日に保険証と合わせて入院窓口にご提示ください。申請中・申請予定の方はお申し出ください。

※申請手続きは入院当月内にお済ませください。月が変わると、遡って申請が受け付けられない場合があります。また、申請期間は「入院日から」になるよう、ご注意ください。



ご注意

- 注1 市町村税非課税の方につきましては、減額認定制度がありますので、詳しくはお住いの市町村にお問い合わせください。
- 注2 ご提示は入院当月内にお済ませください。月が変わると適用できない場合があります。
- 注3 退院までに提示が間に合わない場合、上記制度が適用できない場合があります。
- 注4 自費診療（室料差額、食事代等）自費診療分についてはこの制度の対象になりません。
- 注5 自己負担限度額は被保険者の所得区分によって分類されます。
- 注6 有効期限にご注意の上、入院の都度ご提示ください。

重要

入院当日、受付の際に保険証と合わせてご提示ください。
 なお、申請中・申請予定の方は入院時にお申し出ください。

有料室 のご案内

- プライベートな空間が確保される有料室を、病棟内に6種類（S.S.A.B.C.D）計68床用意しております。（病棟毎の有料室数は2ページをご確認ください。）南病棟は女性用です。
- ご希望の場合は、入院説明を受けた職員にご相談ください。**利用状況によっては、有料室の利用ができない場合があります。原則として、入院前の予約は承っておりません。**

<1部屋1日につき>

有料室			利用料金	風呂	トイレ	ミニキッチン	小机	椅子	テレビ	冷蔵庫	その他	広さ
東病棟	A	個室	13,200円	浴室	○	○	○	○	有料	無料	ソファベッド	32㎡
東西病棟	B	個室	8,800円		○		○	○	有料	無料		17㎡
	C	個室	6,600円				○	○	有料	無料		17㎡
南病棟 6階	SS	個室	33,000円	シャワー	○	○	○	○	無料	無料	電子レンジ	19㎡
	S	個室	17,600円	シャワー	○		○	○	無料	無料		18㎡
レディース病棟	D	4床室	1,100円					○	有料	有料		9㎡ (1床あたり)
南病棟 4階 産科	A	個室	13,200円	シャワー	○		○	○	有料	無料		14㎡

※上記料金には、消費税が含まれております。



東病棟 A



東病棟 A



東西病棟 B



東西病棟 C



南病棟 SS



南病棟 S



南病棟 D



南病棟 A



※ご使用にあたり注意していただくこと

- 有料室使用料は、1日につき定められた使用料であり、患者さんが入室した日数（例えば、1泊2日入院の場合は2日分）に応じて計算された金額となります。1泊に係る料金ではありませんのでご注意ください。
- 有料室使用料は、健康保険等の適用は受けられません。
- テレビ、ロッカーは全ての病室に備えてあります。
- テレビや冷蔵庫の使用料は上記の表を確認してください。
- 分娩の場合は、各室消費税が非課税となります。
- 有料室利用中も病棟の状況によって他の個室、もしくは大部屋に移っていただく場合がございます。

●申込み窓口

中央受付『2証明書』窓口又は病棟スタッフステーション(入院中のみ)で申込みをしてください。(受付時間 平日8:30~17:00)
病棟スタッフステーションで取扱いのできない書類は、『2証明書』窓口で手続きをお願いいたします。

●申込み方法

「診断書等申込書」に必要事項を記入のうえ、証明用紙等(ある場合)を添えてご依頼ください。

「診断書等申込書」の用紙は、中央受付『2証明書』窓口及び病棟スタッフステーションにあります。

●申込みを郵便で行う場合

①~④を同封して、下記住所まで郵送してください。

- ①「診断書等申込書」または患者情報(氏名、生年月日、患者番号等)と証明期間・内容を記載したメモ
- ②証明用紙(ある場合)
- ③返信用封筒
- ④文書料金分の郵便為替(郵便局で購入できます)

(*現金書留で①~③を同封して郵送していただいても手続きができます。)

●文書料金

主な文書料は下記のとおりです(不明な場合は『2証明書』窓口までお問い合わせください)

文書名	無料	2,750円	5,500円	6,600円	7,700円
(更生・育成・養育)医療意見書	○				
医療等の状況	○				
(信州大学病院書式)診断書・証明書		○			
身体障害者診断書			○		
臨床調査個人票			○		
特別児童扶養手当認定診断書			○		
障害年金関係診断書			○		
(出産手当金・出産育児一時金)請求書			○		
(生命・損害)保険受給に関する診断書				○	
自賠償保険の受給に関する診断書					○

●文書の作成期間

ご依頼文書のお渡しまで、およそ2~3週間かかります。

(注:入院期間中の証明は退院後2~3週間)

■診断書に関してご不明な点は
〒390-8621長野県松本市旭3-1-1
信州大学医学部附属病院
医療支援課 患者サービス係(『2証明書』)
電話0263-37-2762
(平日 8:30~17:00)



●問い合わせの際、受診カード(患者番号)をご用意いただくとスムーズに対応できます。

退院当日の
手続き方法

退院当日は下記の順番で手続きを済ませ、お帰りください



①お会計の準備が整いましたら、病棟スタッフより患者さんへご連絡します。



②荷物の整理、身支度を済ませ、病棟看護師に退室する旨を伝えてから病室を退室してください。



③中央受付『8入退院受付』窓口で退院手続きをおこないます。
入院診療費請求明細書をお渡ししますので、自動精算機または『7会計』窓口でお支払いください。
お振込みでのお支払いをご希望の方は、『8入退院受付』窓口へお申し出ください。



④お支払いが済みましたら、お気をつけてお帰りください。

- 土・日・祝・年末年始（12月29日～1月3日）に退院される場合は、休日前の平日に担当係からご案内いたします。
また、退院日に請求書がお渡しできない場合もございます。その場合にも、担当係からご案内いたしますので案内に従ってください。



『7会計』



『8入退院受付』



『自動精算機』

お支払い
について

曜日・時間帯により支払い窓口が異なりますのでご注意ください

時間	支払い場所	支払い方法	備考
平日 8:30～17:00	中央受付 『7会計』	現金	土・日・祝、年末年始(12/29～1/3) 除く
	外来棟1階 『自動精算機』	現金	
毎日 8:30～21:00	病棟1階 『自動精算機』	デビットカード クレジットカード	土・日・祝、年末年始(12/29～1/3) も支払い可能

- 請求書の支払い期限は、入院診療費請求明細書の受け取りから1週間です。
- 退院される方の入院費は、退院手続き時に自動精算機でお支払い願います。
- クレジットカードは[AMEX・DC・VISA・MC・JCB]が使用可能です。
なお、3万円を超えるお支払いには、暗証番号が必要となります。
- 領収書は、高額療養費の払い戻し、所得税の医療費控除などに必要ですので大切に保管してください。なお、領収書は再発行できません。
紛失した場合は中央受付『7会計』窓口で、領収証明書発行の手続きを行ってください。
(証明書料金が別途かかります。詳しくはお問い合わせください。)

■支払い方法等に関してご不明な点は医事課収入係（『7会計』）
Tel 0263-37-2763（平日8:30～17:00）



入院中に保険証等の変更があった場合はどうしたらよいですか？

変更が生じましたらただちに新しい保険証等を病棟スタッフ又は中央受付『8 入退院受付』窓口にご提示下さい。

入院費用の支払いにクレジットカードが使えますか？

病院内に設置してある自動精算機にて、デビットカード・クレジットカード（AMEX・DC・VISA・MC・JCB）がご利用いただけます。ただし、3万円を超えるお支払いには暗証番号が必要です。

入院中の貴重品の管理はどうなっているの？

ベッドサイドの鍵付き貴重品ボックスをご利用いただけますが、盗難防止のため、多額の現金や貴重品はお持ちにならないでください。
なお病棟1階に銀行ATM（八十二銀行、松本信用金庫、長野県信用組合）がございます。

2ヶ月の入院予定ですが、入院費用は退院時に2ヶ月分請求されるのですか？

入院費用は、毎月末日締めで計算した請求金額を翌月の10日過ぎに患者さんへお知らせいたします。
退院時は、退院日までの請求金額を退院時間までにお知らせいたします。（直前の処置等により後日追加請求となる場合や退院時間に計算が間に合わない場合もございます。）

『限度額適用認定証』はどれくらいの期間適用されますか？

申請時の療養予定期間に基づいて有効期限が決まります。
詳しくは保険者にご確認ください。

入院中にかかりつけクリニックの受診予約が入っていますが外出できますか？

原則、入院期間中に他の医療機関の受診はできません。入院前にかかりつけ医師にご相談ください。

家族が遠方で来れない場合、洗濯物はどのようにするのですか？

各病棟にコインランドリーがありますのでご利用ください。ご家族が遠方により来院できない場合、また、からだが不自由な場合等は、サービスセンター（信和会）がありますので、看護師にお尋ねください。

入院中の自宅への郵便物を受け取りたい場合はどのようにしたらよいのですか？

入院前に郵便局で転居届の提出をお願いします。転居先は
〒390-8621
長野県松本市旭3-1-1
信州大学医学部附属病院
（入院病棟を必ず明記してください）

相談窓口

本院に入院中または通院中の患者さんとその家族を対象とした相談窓口です



- 下記の内容について、電話あるいは窓口でご相談をお受けしています。
- 相談は全て無料です。
- 相談されることで患者さんや家族が不利益を受けることはありません。
- 相談日は、土・日・祝・年末年始（12月29日～1月3日）を除きます。
- 予約していただくとお待ちいただく時間が少なくなります。

相談事項	内容	窓口	担当	電話	曜日	相談時間		
医療や治療についての相談	病気に関する相談や療養生活、転院、退院に関する相談	『1ご相談』	医療福祉支援センター	(0263) 37-3370	月～金	9:00～16:00		
医療福祉相談	医療費、生活費などの経済的問題や社会福祉制度の相談							
こころの相談	心理的な悩みに関する相談（不安で気持ちがづらい、誰かに話したいなど。）							
がん相談	がんに関する諸々の相談（医学的な相談は除く）							
セカンドオピニオン外来受付	担当者が電話にて概略を伺い、申込み方法などを説明します。（事前申込み・完全予約制です） 注：相談は無料、セカンドオピニオンは有料		がん相談支援センター	(0263) 37-3045				
医療安全相談	患者さんの権利に関する相談、患者さんやご家族の診療に関するご意見・ご要望や医師に直接お話しできないことなどについての相談		セカンドオピニオン外来受付	(0263) 37-3111				
移植に関する相談	肝臓・腎臓・骨髄などの移植に関する相談		医療安全相談室	(0263) 37-2754			月～金	8:30～17:15
栄養相談	食事療法に関する相談（相談は予約制です。）		移植医療センター	(0263) 37-2930			月～金	9:00～16:00
薬の相談	薬に関する情報提供や市販品、健康食品などに関する相談	臨床栄養部	(0263) 37-2764	月・木	10:00～12:00			
医事相談	公費負担、各種証明書などに関する申請手続きの相談	『2証明書』	薬剤部	(0263) 37-3013	月～金	8:30～17:00		
医事相談	公費負担、各種証明書などに関する申請手続きの相談	『2証明書』	患者サービス係	(0263) 37-2762	月～金	8:30～17:00		

診療費に関する問い合わせ先

医療費の支払い方法等について	『7会計』	医事課 収入係	(0263) 37-2763	月～金	8:30～17:00
医療費の詳細について（入院費用）	『8入退院受付』	医事課 入院係	(0263) 37-2759		

医療安全相談について

先生から、もう少し詳しく説明を受けたい。でも、なにを聞いていいのかわからない……。

先生も看護師さんも忙しいそう……。

思っていたような結果が得られていない気がする……。

先生や看護師さんには、お世話になっているので

不安がある……。不満がある……。

こんなこと言ったら嫌われてしまうのでは……？

どこに相談していいのかわからない……。

こんなときは、お気軽に

医療相談係（メディエーター）にお声をかけてください。

時間をかけてお話をうかがい、疑問に思っていることやお気持ちを、いっしょに整理させていただきます。



ご相談されたことにより患者さんやご家族に不利益が生じることはありません。

ご希望に応じて、医師、看護師など、医療スタッフとの面談を設定し、必要に応じて同席させていただきます。



医療安全相談について

本院では、診療を受けられる皆様からの診療内容に関する苦情や、医師等に話せないことに関するご相談を医療安全相談室でお受けしています。

本院の診療等についてご意見ご要望がありましたら、外来棟1階中央受付①番窓口(ご相談)までお越しください。

なお、相談されることでご本人、ご家族等が不利益を受けることはありません。

受付時間

8時30分から17時15分まで
(土曜日、日曜日、祝日及び
年末年始(12月29日から1月3日)を除く)

電話 0263-37-2754(直通)

責任者：信州大学医学部附属病院長
相談等担当者：医療支援課等職員

医療安全に関するお願い

本院では患者さんおよびご家族の皆さんとともに、医療の安全を守り、医療の質が向上するよう日々努力しております。

そのため、患者さんおよびご家族の皆さんにも、医師・看護師を中心とした医療チームのメンバーとして医療事故防止対策へのご協力をお願いしております。

なお、本院の医療に係る安全管理のための指針は、ホームページに掲載しております。

信州大学医学部附属病院ホームページアドレス <http://wwwwhp.md.shinshu-u.ac.jp/>

⇒ トップページ > 診療科・部門 > 医療安全管理室 > 医療に係る安全管理のための指針

○ 正確な情報を提供してください。

安全な医療を提供するためにも、患者さんご自身の健康に関する情報は、できるだけ正確に医師・看護師・薬剤師にお知らせください。

食べ物でアレルギーを起こしたり、お薬による副作用（かゆみや発疹など）が出たことがある方、また検査等で使用するお薬・注射などでかゆみ、顔のほてり、吐き気などの症状が出たことのある方は、その情報についてもお伝えください。

○ 質問や気になることがありましたら、遠慮なくお尋ねください。

検査や治療などについてわからないことは、お気軽に医師・看護師にお尋ねください。あらかじめ質問内容をメモしておくことをお勧めします。

○ 治療内容を医師と一緒に話し合しましょう。

治療に関するご意見やご希望を医師・看護師にお話してください。

手術、検査、輸血、治療の際は、医師とよく話し合い、説明内容を確認しましょう。

「説明書・承諾書」は、内容をよくお読みいただき、納得した上で署名しましょう。

1

氏名確認にご協力ください

安全確認のため、入院されている全ての患者さんに氏名を印刷した「リストバンド」を装着していただきます。患者さんの間違いを防ぐため、診察・検査・治療・処置の際に患者さんのお名前を伺います。「名字」と「名前」の両方で確認いたしますので、フルネームでお答えください。



リストバンド

※リストバンドによる患者確認は、睡眠中も実施することがあります。

※書類やお薬をお受け取りの際には、書類等に記載されている氏名をご確認ください。

2

転倒・転落予防にご協力ください

病院の生活環境は、ご自宅での生活環境とは大きく異なりますのでご自宅での状況をお知らせください。転んだことがないか、歩行時の杖使用等。

生活環境の変化に加え、病気やけがによる運動機能の低下がきっかけとなって、転倒したり、ベッドから転落する恐れがあり、場合によっては骨折することもあります。



こんなときは要注意！

- ・睡眠薬や痛み止めの薬を使用したとき
- ・目が覚めた直後、起き上がった直後
- ・病室やベッドの変更があったとき
- ・テーブルや床から物を取るとき
- ・くつをきちんと履いていないとき
- ・発熱や貧血があるとき
- ・血圧の変動があるとき
- ・トイレや入浴のとき など
- ・術後や安静解除後

転倒・転落を防ぐためのお願い

- 入院中の履物は、かかとがあるゴム底の運動靴がより安全です。スリッパやサンダルは脱げやすく滑りやすいので禁止です。（軽い合成樹脂性のサンダル（クロックスなど）は、つまずくおそれがあります。）



- 病衣やパジャマの裾を引きずらないようにしましょう。裾が引っかかり転ぶ危険があります。
- ベッドから降りる際に、オーバーテーブルなど動く物につかまると転倒のおそれがあります。
- 睡眠薬や痛み止めの薬を内服する前にトイレを済ませてください。
- 転倒・転落の可能性が高い患者さんには、センサー装置を設置させていただく場合があります。ご理解、ご協力をお願いします。
- 転倒・転落を防止するために、遠慮することなく看護師を呼んでください。（ナースコールを常に近くに置き、必要な時に押せるようにしてください。）

3

深部静脈血栓症の予防にご協力ください

「静脈血栓塞栓症」とは、おもに下肢（ふくらはぎや太もも）や肺の血管に血のかたまり（血栓）ができ、血管がつまってしまう病気です。静脈血栓塞栓症は「深部静脈血栓症」と「肺血栓塞栓症」に分けられます。肺血栓塞栓症は突然起こること、手術が終わり歩き始めたときにおこりやすいこと、命を脅かすような症状が発生するなどの特徴があります。

<どのような時に起こりますか？>



ベッドから初めて起き上がったとき



トイレへ立ったとき

<どのような症状があらわれますか？>

肺血栓塞栓症のおもな症状

このような症状があらわれた場合には、すぐに医師や看護師に申し出てください。



呼吸が苦しい



冷や汗が出る



動悸がする



失神する



熱が出る

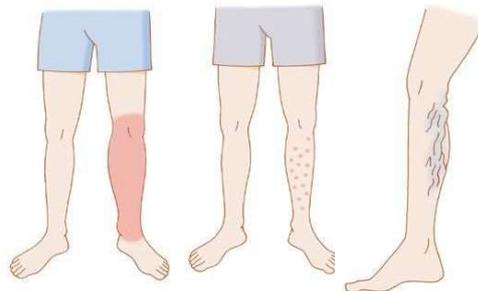


胸が痛い

肺血栓塞栓症はひとたび発症すると、命にかかわることもある危険な病気です。

深部静脈血栓症のおもな症状

深部静脈血栓症の症状は、下肢の腫れや痛み、下肢の発赤、浮腫、表面の静脈の拡張などが挙げられます。このような症状があった場合には、深部静脈血栓症を発症している可能性が高いため、すぐに医師に相談してください。



下肢の発赤

下肢の腫れや痛み

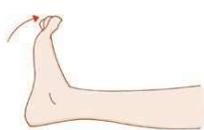
表在静脈瘤

<どうすれば予防できますか？>

◆術後早期から歩く

足の筋肉は[第2の心臓]といわれ、心臓から遠い足の血液を心臓まで戻りやすくします。歩行により、筋肉がポンプの役目を果たし、血液を心臓へ押し上げます。従って、血液の循環を促進させるために足を動かすことがとても重要になります。手術後、医師から歩行の許可が出たら、積極的に歩きましょう。

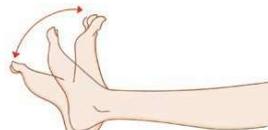
◆ベッド上でできる運動



背屈運動



底屈運動



背底屈運動

◆理学的予防法

①弾性ストッキングの着用



手術・治療・検査後の安静期間中から足に体重をかけて歩行できるようになるまで着用します。
最適なサイズを選ぶことが重要です。
事前にサイズの計測をします。

②間欠的空気圧迫法



フットポンプ
タイプ

手術中から装着し、手術後もベッド上安静の間は使用します。
装着中、足を動かしても構いません。

◆抗凝固療法

血液を固まりにくくする薬（抗凝固薬）を使用します。
副作用として出血の可能性があります。

※「深部静脈血栓症」の予防が「肺血栓塞栓症」の予防につながります。

※症状を自覚したときは、すぐ医師・看護師に相談してください。

※不明な点がありましたら、主治医・担当看護師までお尋ねください。

4 院内感染予防にご協力ください

入院中は、治療の影響により普段よりも身体の抵抗力が弱ることがあります。院内感染を予防するために以下の点についてご協力をお願いいたします。ご家族など面会の方もご協力をお願いいたします。

●手洗い

食事の前、トイレの後、病室に出入りするときは手を洗ってください。病室の入り口に速乾性擦り込み式アルコール手指消毒剤を設置してありますので、消毒剤を手や指の間に十分擦り込んでください。

アルコール消毒剤がお肌に合わない方は、病室内の手洗いシンクをご利用ください。液体石鹸を設置してあります。

ここに手を入れるとアルコール手指消毒剤が出てきます。両手に消毒剤を擦り込んでください。
自然乾燥します。



●咳エチケット

咳エチケットとは、風邪、インフルエンザなどの呼吸器感染症の広がりを予防するための対策です。

- ①咳やくしゃみがある時には、マスクをつけてください。
- ②咳やくしゃみをするときには、つばや痰が飛び散らないよう、ハンカチやティッシュで口と鼻を覆ってください。
- ③咳やくしゃみをしたり、鼻をかんだ後（手につば、痰、鼻水がついた時）には手を洗ってください。
- ④医師や看護師からマスクの着用をお願いすることがありますので、ご協力をお願いいたします。

●面会について

- ①面会の方も病室へ入る前は手指消毒をしてください。
- ②免疫力が低下した患者さんが入院されているので、感染対策上、体調の悪い方（せき、くしゃみ、鼻水、発熱、下痢、吐き気など）は、面会をお断りしています。
- ③また、小学生以下のお子様も、感染症の症状が分かりにくいいため、原則として、面会はお断りしています。
- ④ご面会は、原則として3名までといたします。

●医療者の対応

医療従事者は、患者さんの診察や看護をする前後に手指消毒を行います。また、必要がある時には、手袋やマスク・エプロンを着用して処置、ケアを行います。

5

入院の際に、現在お使いのお薬、お薬手帳や説明書をお持ちください

入院当日に入院係で手続きをされる際に、薬剤師が**現在使用中のお薬について確認**させていただきます。確認内容は、持参薬の種類や飲み方、お薬による副作用・アレルギー、一般薬・健康食品の利用状況などです。入院中にお薬が安全かつ有効に利用されるための確認ですので、ご理解とご協力をお願いいたします。持参されたお薬がある場合は、その場で薬剤師がいったんお預かりし、確認が終わり次第、入院病棟へお返しします。

また、入院中に薬剤師が患者さんのベッドサイドにてお薬の説明等を行っています。お薬に関する要望や質問などありましたら、お気軽に声をお掛け下さい。



※当院は、ジェネリック医薬品の使用を推進しています。
信州大学医学部附属病院薬剤部

ご入院される患者さんへ

「入院申込書（兼誓約書）」提出のお願い

信州大学医学部附属病院のご入院にあたり、「入院申込書（兼誓約書）」を入院日に必ずご提出ください。
なお、下記の注意事項に従い、記入例を参考にご記入ください。

【注意事項】

- ◆ 「入院申込書（兼誓約書）」の同意事項（上段■5項目）をご確認いただき、記述内容に同意のうえ、（チェック）と記入日の記載をお願いします。
- ◆ 身元引受人欄は、ご家族等で成年者（患者が未成年及び成年被後見人の場合は、親権者又は後見人）の方をお願いします。
- ◆ 支払誓約者（連帯債務者）欄は、患者ご本人やご家族等で支払い能力のある方をお願いします。なお、身元引受人と同一人でも差し支えありません。
（患者ご本人または身元引受人と同一人である場合は支払誓約者記載欄右上の（チェック）をご活用ください。）
- ◆ 連帯保証人欄は、支払い能力のある方とし、支払誓約者と世帯および生計を別にしている成年者をお願いします。また、必ず自署で署名していただき、記入日等の記載漏れが無いようをお願いします。
- ◆ 民法の改正により、入院時など保証契約を締結する際には、連帯保証人が支払いの責任を負う金額の上限となる「極度額」を定める必要が生じました。
入院費支払額は、治療内容、入院期間、健康保険の種類、有料室の利用などによって、患者さん毎に異なり、高額な入院費となる方もいらっしゃるため、本院では「極度額」を一律100万円に設定いたしました。
入院される時点では入院費支払額を確定することはできませんが、誓約書として支払責任の上限額を明記しておりますので、ご理解の程よろしくをお願いします。
なお、入院費支払額が極度額（100万円）を超えることが明らかになった場合には、連帯保証人の同意を再取得させていただく場合があります。
- ◆ 本入院の退院後、退院の日から起算して1ヶ月を超えない期間内に入院する場合は、引き続きいるものとみなして改めて入院申込書（兼誓約書）を提出していただく必要はありません。
ただし、その場合、連帯保証人はその旨を了解したものとみなしますのでご注意ください。
- ◆ 診療費明細書等を郵送する場合には患者欄に記載された宛先へ送付いたします。別の送付先を希望される場合はお申し出ください。
- ◆ 入院申込書（兼誓約書）の記載事項について変更が生じた場合は速やかにお知らせください。

※ ご不明な点は、

外来診療棟1階 中央受付窓口『8 入退院受付』（TEL 0263-37-2759）までお問い合わせ下さい。

《 記 入 例 》

入院申込書（兼誓約書）

記 入 欄	入 院 日	/ /
	入院診療科	

信州大学医学部附属病院長 殿

- 貴院へ入院するにあたり、貴院の諸規則を遵守し、貴院職員の指示、院内掲示物、入院のしおり等による指示に従うことを誓約いたします。
- 万一、貴院諸規則に違反し、または貴院職員の指示に従わなかった場合、退院命令が下されても異議を申し立てません。
- 入院費、その他入院中の療養に係る諸費用に関しては、患者本人、支払誓約者（連帯債務者）又は連帯保証人が遅滞なく支払います。
- 万一、支払いが滞ることがあれば、法的手続きにより支払い請求を受ける旨を了承いたします。
- 裏面 【個人情報保護方針について】を読んだうえで承諾いたします。

入院に際し、上記のすべてに同意し、以下のとおり入院を申し込みます。
 （同意する場合口にチェックをお願いします。）

		記 入 日	令和 元 年 9 月 1 日		
患 者	ふりがな	しんしゅうたろう		患者番号	
	氏 名	信 州 太 郎			
	生年月日	明・大 昭 平・令	40 年 4 月 1 日	性 別	男 ・ 女
	住 所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 松本市〇〇 ×-×-×		電話(自宅)	〇〇-〇〇〇-〇〇
				電話(携帯)	
入院診療科	呼吸器外科	入 院 日	令和 元 年 10 月 1 日		
身 元 引 受 人	成年者（患者が未成年及び成年被後見人の場合は、親権者又は後見人）をお願いします。				
	氏 名	信 州 花 子		患者との続柄	妻
	生年月日	明・大 昭 平・令	42 年 5 月 1 日	性 別	男 ・ 女
	住 所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 松本市〇〇 ×-×-×		電話(自宅)	0263-△△-△△△△
		電話(携帯)	080-◆◆◆◆-◆◆◆◆		
支 払 誓 約 者	支払い能力のある方としてください。 <input checked="" type="checkbox"/> 患者と同一 <input type="checkbox"/> 身元引受人と同一				
	氏 名			患者との続柄	
	生年月日	明・大・昭・平・令	年 月 日	性 別	男 ・ 女
	住 所	〒		電話(自宅)	
		電話(携帯)			
連 帯 保 証 人	支払い能力のある方とし、支払誓約者と世帯および生計を別にしている成年者をお願いします。				
	私は、本入院（以下の※2により改めて入院申込書（兼誓約書）の提出をしなかった入院期間を含む。）の申込みに係る患者の診療により生じる債務の元本・連約金・損害賠償その他の債務に従たるすべての債務について100万円を極度額（連帯保証人が支払いの責任を負う金額の上限額）として、患者本人及び支払誓約者（連帯債務者）と連帯して支払いの責任を持ちます。				
			記 入 日	令和 元 年 9 月 15 日	
	氏 名	信 州 一 郎		患者との続柄	長男
	生年月日	明・大・昭 平 令	7 年 6 月 1 日	性 別	男 ・ 女
	住 所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 上田市〇〇 ×-×-×		電話(自宅)	0268-□□-□□□□
		電話(携帯)	080-■ ■ ■ ■ - ■ ■ ■ ■		
勤務先名	▽▽▽ 株式会社		電話(勤務先)	0268-▽▽-▽▽▽▽	
勤務先住所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 上田市〇〇 ×-×-×				

← 受診カードの番号

→ 「家族等」

→ 「患者様」本人・「家族等」

→ 別世帯の支払い能力を有する成人の方

【 交通案内 】



- 松本駅からお越しの方 ● 松本バスターミナル1番線から「信大横田循環線」バスにて「信州大学前」下車（約15分）
 ● 松本駅お城口から「北市内線」（西回り）バスにて「信大病院玄関前」下車（約20分）
 ● 松本駅お城口から「北市内線」（東回り）バスにて「信大病院南口」下車（約20分）
- お車でお越しの方 ● 長野自動車道「松本インター」より約20分

【 駐車場について 】

駐車台数に限りがあり混雑が予想されます 公共交通機関をご利用ください
 入院患者さんご本人の駐車はご遠慮ください（入院期間中、駐車料金が発生します）

本院駐車場の敷地内は一方通行です。国道から入ってすぐ第2駐車場、第1駐車場があります。第1駐車場を利用された場合、正面玄関へ車を横付けするには、一度敷地外へ出る必要がございます。ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。

◎料金表

	最初の30分	30分から1時間	1時間から24時間	備考
●外来患者 （身体障がい者含む） ●入退院時の送迎車	無料	200円		24時間以降は30分毎に100円加算 1日（24時間）の限度額1,000円
●一般来院者（面会者）		200円	30分毎に100円加算 （上限1,000円）	
●1ヶ月定期券	4,200円			

●割引

入退院時の送迎でご家族が30分を超えて外来駐車場を利用された場合は駐車料金が200円になります。（面会は含まれません。）希望される方は駐車券を持参のうえ

◎平日（8：30～17：00） ⇒ 『8入退院受付』窓口

◎平日時間外及び土・日・祝・年末年始（12月29日～1月3日） ⇒ 『時間外受付』

にお申し出ください。

また、医師・看護師からの要請により手術や病状説明でご家族が来院された場合は、『病棟スタッフステーション』にお申し出ください。

●1ヶ月定期券について

希望される方は、病棟1階『患者サービスセンター』で申込みをしてください。

申込み時に利用期間（1ヶ月）の日付確認をします。（例：1/15～2/14等）

【代表電話番号】 〒390-8621 松本市旭3丁目1番1号 信州大学医学部附属病院 代表番号：(0263) 35-4600